

キャリアブloom BUSINESS

TO COMPANIES CHALLENGING SUSTAINABLE WORK

キャリアブloom BUSINESSは
女性社員の定着・比率向上・躍進を目指す法人様向けサービスです

キャリアブloom BUSINESSは、研修・コンサルティングを通じて、
サステナブルな働き方を目指す企業様に貢献をし、男女関わらず活躍できる環境作りをご提案。
また、女性管理職・役員比率の向上に向けて二人三脚のサポートをします。

貴社の大切な女性社員がより長く、
エンゲージ高く働けるために

社内の女性社員向けの施策に企画段階から伴走いたします。
「女性社員向けに研修をやりたい」「女性社員の採用を強化したい」その思いを実現するために社内マーケティングから人事評価制度設計まで一貫して請負い、カスタマイズしてご提案しています。研修の運営実施はもちろん、会社のメッセージ構築や広報もご相談ください。社内にすでにある資産を掘り起こし、会社の価値を最大化する、そんなご提案をさせていただきます。

Career Bloomについては
こちらから



法人企業様お問合せは
こちらから



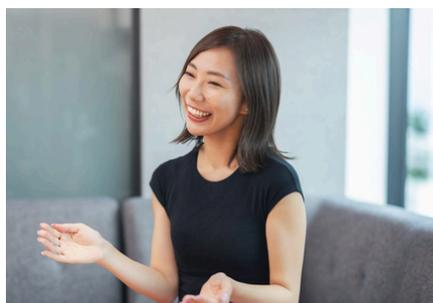
女性社員向け研修

若手社員向けの管理職エントリー研修や、リーダーシップ研修など。比率の観点でも女性社員の方が定着をし、会社で力を発揮できることは重要視されています。



マーケティング・広報

社内の女性社員向けの施策を進めるにあたり、貴社の強みに徹底フォーカス。トップメッセージの策定から、社内プロモーションまで。企画・制作から実施まで行います。



制度設計・人事施策

「働き方」の課題を考えると、評価や制度にまで言及が必要な場面が多くあります。経験豊富なコンサルタントが実際の事例を共有しながら経営層の皆様の思いをお伺いします。



※研修の内容は一例です。クライアント様を個別にヒアリングし、適した内容をご提案させていただきます。

※一般的なライフ・キャリアプラン、女性疾病と健康課題などの基本的な研修に加えて、キャリアブloomではオリジナル研修をご用意しています。専門家とのパートナーシップを組み、実践的な内容をご提案させていただきますのでどうぞご相談ください。

CONTENTS

キャリアブルームBUSINESSだから強い、研修プログラム

一般的なライフ・キャリアプラン、女性疾病と健康課題などの基本的な研修に加えて、キャリアブルームでは、3つの特徴的なオリジナル研修をご用意しています。



「女性社員同士のネットワーキングやパネルセッション」

女性社員のキャリアとライフの課題や悩みは尽きません。自社に仲間がいるという安心感を醸成するための施策を個社ごとに丁寧にヒアリングしご提案します。ロールモデルの課題や、働き方の課題解決の糸口は社員自身の中にあるものです。ゼロからオリジナルでの企画ご提案も得意としておりますのでぜひご相談ください。独自のアンケートによりインサイトを見つけて参ります。



「マネーリテラシーから考えるキャリア戦略」

キャリアとライフの課題が漠然としている時に、強い味方となるのがマネーリテラシーです。適切な金融知識(社会保障制度や給与計算など)を解説します。具体的なマネープランは、評価への期待や意欲へとつながっていきます。また、社会保障制度では、女性特有の疾病にかかる費用や、保険適用の治療についてもお伝え。リクエストに応じて婦人科クリニックとの連携した研修も可能です。



「生成AI研修・使えるAIシリーズ」

DX支援を通じて、すべての人がサステナブルに働ける社会の実現を目指しています。特に「時間や環境の制約をどう解消するか」は、重要なテーマ。その解のひとつが、生成AIによる「働き方のアップデート」です。AIを正しく使いこなすことで、「時間がない」「人手が足りない」といった構造的な課題を乗り越えられる。この実感を届ける場として、「使えるAI」シリーズを開催しています。

WORKS

株式会社リビングハウス様



お客様に「売る」という行為の本質を、全員で一緒に考えていく研修設計。ストアマネージャーの皆様はお客様の一次情報をお預かりする大切なポジション。セールスを感覚やセンスに頼らず、再現性を持って練習するためのトレーニングを行いました。

株式会社ムゲンエステート様



課題への興味関心のきっかけ作りのセミナーを開催しました。「女性活躍」という言葉にどこか縁遠さを感じていた小倉が、事業を通じて視点や行動をどう変化させていったのか。等身大のエピソードを交えながら、真摯にお話をいたしました。

株式会社ナック様



管理職を目指すエントリー層の女性社員層向けの研修として実施され、全国から約30名の参加者が集まりました。自分の「リーダーシップ」を考え、見つめることをゴールに、実践的なプログラムを通じて、参加者のキャリア形成を支援しました。